

附1 59年度第1回班会議プログラム

日時：昭和59年9月1日(土) 13:30～16:00

場所：日赤医療センター 2階講堂

1. 班長挨拶

2. 小委員会の報告及び今後の方針(各々10分程度)

1) 草川班データのFollow upと整理

浅井 利夫委員長

2) 冠動脈障害診断の基準化(58年度)

学校検診問題(59年度)

神谷 哲郎委員長

3) 心血管後遺症調査

加藤 裕久委員長

4) 剖検例の臨床病理学的検討

浜島 義博委員長

5) 外科的治療の適応等に関する問題

北村惣一郎委員長

6) 免疫グロブリン療法Control Study中間報告

大国 真彦委員長

追加-免疫グロブリン大量療法Control Study中間報告

古庄 巻史先生

7) 第8回全国調査について

柳川 洋委員長

3. 診断の手引きの改訂について

川崎 富作班長

4. その他

*今回は、個別研究報告はありません。

附2 59年度第2回班会議プログラム

日時：昭和60年1月26日(土) 9:00～16:00

場所：日赤医療センター 2階講堂

AM9:00 班長挨拶 川崎 富作

AM9:05 個別研究(発表5分、討論2分)

Sec.1(9:05～9:40) 座長 浜島 義博(京大病理)

1. 川崎病急性期における一過性冠動脈拡大 — 実験的アレルギー性血管炎による考察

尾内善四郎、田宮 寛(愛知医大)

清沢 伸幸(京都府立医大)

生田 耕司、永松 潔和(愛知医大病理)

2. 川崎病における動脈炎成立機転に関する病理学的再検討

直江 史郎(東邦大学大橋病院病理)

3. 動脈瘤のない川崎病剖検例の臨床病理学的検討

藤原 久義、藤原 兎子、大塩 学、高 大成、清水 城司、

吉岡 秀幸、浜島 義博(京都大学病理)

4. 連合弁膜症をきたした川崎病1乳児例

小川 實、佐野 哲也、藪内 百治(阪大小児科)

今田 稔(日生病院小児科)

播磨 良一、児嶋 茂男(明和病院小児科)

Sec.2(9:40～10:30) 座長 加藤 裕久(久留米大小児科)

5. 川崎病における血中脂肪酸 — 予報

豊田 博史、大国 真彦(日大小児科)

6. 発症10日以内の臨床所見についての検討

石原 啓志、保崎 純郎(東京医歯大小児科)

7. 川崎病による冠動脈障害の予後推定についての多変量解析による検討

鈴木 淳子、神谷 哲郎(国立循環器病センター小児科)

8. 川崎病冠動脈病変の推移に影響する因子の検討

中野 博行(静岡県立こども病院)

9. 川崎病冠動脈障害による死亡例の臨床的検討

桑原 尚志、鈴木 淳子、神谷 哲郎(国立循環器病センター小児科)

Sec.3 (10:30~11:00) 座長 神谷 哲郎(国立循環器病センター小児科)

10. 大津市学童川崎病心臓検診5年間のあゆみ

清沢 伸幸(京都府立医大小児科)

11. 神戸市における冠動脈病変のある川崎病既往学童の管理状況

馬場 国蔵(神戸市立中央市民病院小児科)

12. 冠動脈造影の合併症について

清沢 伸幸(京都府立医大小児科)

Sec.4 (11:00~12:00) 座長 大 国 真 彦(日大小児科)

13. Prostacyclin like activity に及ぼす諸種抗血小板薬の効果

白幡 聡(産業医大小児科)

14. 心臓血管病変例に対するアスピリン、チクロピジン併用療法

山田 兼雄(聖マリアンナ医大小児科)

15. アスピリンおよびパナルジンによる川崎病の抗凝固療法

大滝 晋介、横山 新吉、佐藤 哲雄(山形大小児科)

16. アスピリン少量投与による冠動脈瘤発生率の検討

五十嵐 隆、宮下 俊之、野間 清司、柳川 幸重、岩田 力、
絹巻 宏、太神 和広(東大小児科)

小林 登(国立小児病院小児医療研究センター)

17. 遠隔例のアスピリン療法について

井埜 利博、浅子かつみ、西本 啓、岩原 正純、福田 豊、
古川 漸、藪田敬次郎、加藤 英夫(順天堂大小児科)

18. ペプシン処理ヒト免疫グロブリン療法について

竹内 透、笹井 敬子、福田 豊、萩原 篤、鈴木 正之、
浅古 和弘、古川 漸、藪田敬次郎、加藤 英夫(順天堂大小児科)

19. 川崎病における γ -グロブリンの大量療法 — 用量の検討 —

古庄 巻史(小倉記念病院小児科)

12:00~13:00

昼 食

13:00~16:00

小委員会報告及び今後の方針(各々10~20分程度) 司会 川崎 富作

1. 疫 学

柳川 洋委員長

1. 昭和59年1年間の川崎病発生状況 サーベイランス成績より

永井 正規、柳川 洋（自治医大公衆衛生）

川崎 富作（日赤医療センター小児科）

2. 川崎病第8回全国調査実施状況（中間報告）

藤田 委由、柳川 洋（自治医大公衆衛生）

川崎 富作（日赤医療センター小児科）

重松 逸造（放影研）

2. 草川班データの follow up と整理

浅井 利夫委員長

3. 剖検例の臨床病理学的検討

浜島 義博委員長

Coffee Break

4. 外科的適応等に関する問題

北村惣一郎委員長

5. 心血管後遺症調査

加藤 裕久委員長

6. 学校検診問題

神谷 哲郎委員長

7. 免疫グロブリン療法 Control Study

大国 真彦委員長